

# 令和6年度事業報告

## I 事業の概況

### 1 事業の経過および成果

- (1) 講習(資格付与・教育)事業では、労働安全衛生法令の改正を受け、高水準で推移していた一部講習の受講申込みが減少したこと等により、受講者数合計は前年度を下回る13,600名となりました。
- (2) 労働関係法令普及啓発事業では、「経営戦略としての働き方改革」セミナーを開催し、また「労災保険実務基礎研修」を実施しました。
- (3) 防災団体等共催事業では、7月に富山県産業安全衛生大会を開催しました。
- (4) 経常収益は299百万円(前年度と同水準)となりました。  
一方、経常費用は262百万円(前年度比4百万円増)で、この結果、当期経常増減額は37百万円(前年度比4百万円減)となりました。
- (5) 公益目的事業である広報紙「とやま労基」の発行については、公益目的収支差額は9百万円となり、公益目的支出計画の5百万円を上回りました。

### <講習(資格付与・教育)事業>

- (1) 令和6年度は、有機溶剤作業主任者技能講習など受講者が増加した講習もありましたが、ここ数年、労働安全衛生法令の改正を受け、高水準で推移していたフルハーネス型墜落制止用器具使用作業特別教育、石綿関連の講習の受講申込みが減少したこと等により、受講者数合計は令和5年度を655名下回る13,600名となりました。
- (2) 計画講習に加え、追加講習、出張講習に鋭意取り組むとともに、サテライト形式講習(複数教室での同時講習)を実施し、受講申込者の受入れ拡大を図りました。

## <労働関係法令普及啓発事業>

### (1) 労務部会・衛生部会合同セミナー

・「経営戦略としての働き方改革」を開催。

・日 時 11月28日 14:00～16:30

・場 所 ボルフアートとやま

・参加者 127名

・講 師 (株)ワーク・ライフ・バランス ワーク・ライフバランスコンサルタント

山崎 純平 氏 ※働き方改革の必要性、進め方等について講演

### (2) 労災保険実務基礎研修

企業の労務担当者等を対象に、労災保険の基礎知識や実務、労働災害発生時の対応等に関する研修を実施。

・2月25日 受講者 55名

### (3) 雇用管理研修 (株)労働調査会が受託した厚生労働省の事業に協力)

建設労働者雇用改善法に基づく建設業を対象とした、労務管理全般にわたる内容の無料研修。

・実施時期 9月～12月、富山・高岡会場で計4回実施。参加者合計 96名

## <防災団体等共催事業>

### (1) 富山県産業安全衛生大会 (富山県労働災害防止団体等連絡協議会主催)

・7月19日 14:00～17:00 ボルフアートとやま

・参加者 207名

\*富山労働局の安全衛生表彰式と合同開催

\*事例発表 東ソー・セラミックス(株)

\*特別講演 SRC研究所代表 塚原 利夫 氏

### (2) 全国安全週間説明会、全国労働衛生週間説明会 (県内防災団体)

	富山	高岡	魚津	砺波	計
安全週間説明会(6月)	276名	220名	207名	210名	913名
衛生週間説明会(9月)	241名	166名	180名	167名	754名
計	517名	386名	387名	377名	1,667名

(3) 労働安全衛生国家試験の富山地区出張試験（安全衛生技術試験協会）

令和6年度は下記のとおり実施されております。

開催場所	開催日	受験者数	合格者数	合格率(%)
富山大学	9月15日(日)	1,558名	710名	46

<公益社団法人 全国労働基準関係団体連合会受託事業>

・外国人技能実習制度関係者養成講習事業

- ・技能実習責任者講習 9月16日 参加者数 9名
- ・技能実習指導員講習 9月17日 参加者数 15名
- ・生活指導員講習 9月18日 参加者数 6名

<労働保険事務処理事業> 労働保険事務組合

・労働保険料の申告・納付、雇用保険被保険者資格の取得・喪失の届出等の労働保険事務処理代行の事業です。

区分	富山	高岡	魚津	砺波	合計	前年度比
委託事業主数	155	22	7	2	186	+10
雇用保険被保険者数	2,067	230	19	7	2,323	+78

<労働災害保険事業> 100円労災

・労働災害が発生した場合に、法令給付に上乗せする保険の取扱いの事業です。

区分	富山	高岡	魚津	砺波	合計	前年度比
加入事業場数	27	21	21	8	77	△4
加入者数	885	495	511	388	2,279	△204
給付件数	0	3	0	0	3	△2

<公益目的事業> 広報紙「とやま労基」の発行

- ・「とやま労基」は、4月、7月、9月、11月および1月の5回発行しました。
- ・1回の発行部数は4,100部、主な配布先は協会会員、労働災害防止団体、経済団体、富山労働局・各労働基準監督署などです。
- ・「企業紹介」、「Health Care」、「知っておきたい法律判例Q&A」、「災害事例」、「エッセー」を連載し、また「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」受賞者、中央労働災害防止協会の「緑十字賞」受賞者のインタビュー記事を掲載しました。

## 2 対処すべき課題

当協会の経営基盤である講習事業につきましては、令和6年度は、ここ数年、労働安全衛生法令の改正を受け、高水準で推移していた一部講習の受講申込みが一段落したこと等により、受講者数は令和5年度実績を下回りました。今後も、受講者の動向を踏まえ、追加講習、出張講習、サテライト形式講習の実施や法令改正に対応する新規講習の開設等に取り組み、受講者数を積み上げ、事業収入の増加を図り、安定的な経営基盤の確保に取り組んでいきます。

中長期的には、少子高齢化による労働人口の減少や産業構造の変化など、講習事業を取り巻く環境は厳しさを増すことが予想されますが、講習ニーズへの適切な対応を図るなどサービスの充実・向上に取り組み、引き続き、企業の皆様から選ばれる協会を目指します。

また、会員事業場の減少が続いていますが、講習受講申込みのあった未加入(非会員)事業所に対して、労働保険事務組合などの会員特典等について、周知広報に努めるなどして、会員数の増加を図っていきます。

## 3 財務状況の推移

(単位:千円)

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
講習会事業収益	159,205	223,208	231,896	255,616	254,374
経常増減額	△5,663	25,926	26,104	41,011	37,115
一般正味財産増減額	△11,322	25,658	25,843	40,750	36,806
総 資 産	476,828	507,301	536,884	557,023	594,106
設備投資額	660	4,172	4,659	5,938	6,531

## II 法人の概況(令和7年3月31日現在)

### 1 主要な事業内容

労働安全衛生関係法令に定める資格付与・教育事業、労働関係法令普及啓発事業、労働災害防止普及指導事業、災防団体等共催事業、労働保険事務処理事業、労働災害保険事業、広報紙「とやま労基」発行の公益目的事業

## 2 事務所

本 部 (富山市)

支 部 富山支部(富山市) 高岡支部(高岡市) 魚津支部(魚津市)

砺波支部(砺波市)

## 3 会員の状況

脱退の理由は、廃業・統合等が6割を占めるが、「加入メリットが見当たらない」等とするものも4割ある。

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
新規加入	35	36	22	47	36
脱 退	46	33	41	53	45
増 減	△11	+3	△19	△6	△9
年度末会員数	2,278	2,281	2,262	2,256	2,247

## 4 職員の状況

22人(前年度末比±0)

## 5 当協会の役員氏名等

氏 名	地位および担当	常勤、非常勤の別
塩谷 誓勝	会 長 *	非常勤
宮袋 政久	副会長 *	非常勤
新庄 一洋	副会長 *	非常勤
小林 聖子	副会長 *	非常勤
竹内 要一	富山支部長	非常勤
林 勲	高岡支部長	非常勤
福井 英夫	魚津支部長	非常勤
吉川 正吾	砺波支部長	非常勤
木平 豊	理 事	非常勤
中尾 哲也	理 事	非常勤
石田 常雄	理 事	非常勤
林 譲二	理 事	非常勤

氏名	地位および担当	常勤、非常勤の別
大西 賢治	理事	非常勤
吉澤 正樹	理事	非常勤
上埜 慎也	理事	非常勤
宅間 崇宏	理事	非常勤
目澤 裕之	専務理事・管理部長	常勤
高柳 一仁	本部事業部長	常勤
柴 三知夫	高岡支部事務局長	常勤
野田 太平	魚津支部事務局長	常勤
早川 清	砺波支部事務局長	常勤
藤田 敬介	監事	非常勤
中川 富美雄	監事	非常勤
荒地 正人	監事	非常勤
谷崎 吉則	監事	非常勤

(注1) \*印は、代表理事であります。

(注2) 当期中における役員の変動は次のとおりです。

令和6年6月13日	理事 浅野慎一、同 山本哲、同 牛丸裕之、同 村杉真哉、 同 長谷川幸伸 が退任
令和6年6月13日	宮袋政久、新庄一洋、小林聖子、竹内要一、吉澤正樹 が理事に 就任
令和6年9月30日	理事 橋向隆夫 が退任

以上

## 附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項はありません。

以上